

本様式は、発注者が栃木県以外の場合に、発注者からＩＣＴ活用工事を実施した証明を受けるために使用するものです。

なお、栃木県発注工事においても、「工事成績評定通知書」がない場合には、本様式を使用して証明を受けてください。

(証明を依頼する相手方) 様

住 所 ○○○○○○○○

商号又は名称 ○○○○○○○○

代表者氏名 ○○○○○○○○

栃木県総合評価条件付き一般競争入札の評価項目算定資料の提出にあたり、当社が実施したＩＣＴ活用工事（全面活用型・簡易型）の実績を下記のとおり証明願います。

記

工 事 名： ○○○○○工事

工事箇所： ○○県○○市○○

工 期： ○○年○○月○○日 ～ ○○年○○月○○日

完成引渡し、評価基準日前2年間のものに限り、
ます。

上記のことについて貴社の工事がＩＣＴ活用工事（全面活用型・簡易型）として実施されたことを証明します。

○○年○○月○○日

証 明 者

○○○○事務所

所長 ○○○○ 印

(注) ＩＣＴ活用工事とは発注機関の要領等に基づく「全面活用型」又は「簡易型」を実施した工事をいう。

「週休2日制工事の実績」、「ICT活用工事の実績」及び「CCUS活用工事の実績」の例（栃木県のもの）です。

別記様式第2号

令和 年 月 日

（受注者）

郵便番号

住所

商号又は名称

代表者氏名

栃木県 ○○部長 印

又は 栃木県 出先機関の長 印

工 事 成 績 評 定 通 知 書

貴社が受注した下記の工事について、栃木県工事成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。

なお、評定の結果に疑問があるときは、この書面を通知した日の翌日から起算して7日（「休日」を除く）以内に別記様式第3により、説明を請求することができます。

説明請求に対する回答は、書面で行います。

記

1. 工 事 名 ○○○工事 県道○○○線○○
2. 工 事 箇 所 県道○○○○線
○○市○○町○○
3. 工 期 令和○年○○月○○日～令和○年○○月○○日
4. 完成検査年月日 令和○年○○月○○日
5. 評 定 点 ○○点 項目別評定点は、別表のとおり
6. そ の 他

完成引渡し（完成検査年月日）
が、評価基準日前2年間のものに
限ります。

この工事は、「栃木県県土整備部週休2日制工事試行要領」に基づき、
取り組んだ工事である。

【計画】 4週8休

【実績】 4週8休

「週休2日制工事の実績」については、4週8休以上を達成した実績が
対象です。

この工事は、「栃木県県土整備部におけるICT活用工事試行要領」に基づき、ICT活用
に取り組んだ工事である。

「ICT活用工事の実績」については、ICT活用に取り組
んだことが確認できる記載が必要です。

この工事は、「栃木県県土整備部建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基
づき、建設キャリアアップシステムを活用した工事である。

「CCUS活用工事の実績」については、CCUSを
活用したことが確認できる記載が必要です。